

# 蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託 公募型プロポーザル優先交渉権者の選定について

## 1 業務の名称及び委託期間

蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託  
令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間（36か月間）

## 2 優先交渉権者となる事業者

事業者名：株式会社ニッコトラスト 東日本北海道支社  
宮城県仙台市太白区長町三丁目7番13号

## 3 選定方法

このたび2事業者から参加申込がありましたが、1者から辞退届の提出がありましたので、1事業者について、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施し、会社概要、こども園給食に対する基本的な考え方、食育活動、安全衛生管理体制、調理従事者等の教育・研修計画、調理従事者の配置・業務実施体制、業務遂行能力、業務委託料など全般について審査を行い、全委員の合議のうえ決定しました。

### 【選定委員会委員氏名】

委員長	平間 喜久夫	(副町長)
委員長職務代理者	文谷 政義	(教育長)
委員	鈴木 賢	(総務課長)
委員	高橋 幸治	(まちづくり推進課長)
委員	鹿島 亜希	(子育て支援課長)
委員	日下 光義	(教育総務課長)
委員	八島 浩美	(永野幼稚園長)
委員	鈴木 加代子	(永野保育所長)
委員	清野 千明	(子育て支援課 管理栄養士)

### 【審査の経過】

#### 第1回選定委員会

令和6年7月9日（火）

- 委員長職務代理者の指名について
- 蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託公募型プロポーザル実施要領（案）の審議
- 蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託仕様書（案）の審議
- 審査基準表の検討
- プロポーザル審査会の運営について

## 第2回選定委員会 審査会

令和6年10月11日（金）

- 企画提案者によるプレゼンテーション実施
- 書類審査及びプレゼンテーション審査
- 優先交渉権者の決定

### 【評価順位の決定方法】

選定委員が「評価基準表」に基づき事業者の提案を採点した合計点により、総獲得ポイントが最も多い者を最優秀提案者とする。

しかしながら、今回、プレゼンテーションヒアリングを行うのは1事業者のみで評価点の比較ができないため、最低でも5分の3以上の評価点であるかがポイントとなった。

## 4 選定の理由

蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託に係る優先交渉権者の選定にあたり、応募申請のあった2事業者について、申請書により応募資格等を確認した結果、2事業者とも、蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託公募型プロポーザル実施要領に定める参加資格要件を満たしており、経営状況についても問題ないことが確認できました。

また、2事業者とも、保育所、認定こども園での調理業務の受託実績を5年以上有しており、宮城県内に本社、支社、営業所のいずれかがあり、履行場所に2時間以内で到着かつ即時対応の体制が確立されていること、令和6年9月1日から起算して過去3年間、保育所給食、学校給食において食品衛生法の営業停止処分を受けていないことが確認できました。

令和6年10月11日（金）に辞退届の提出のあった事業者を除く1事業者について、申請書類と企画提案書による書類審査及び事業者によるプレゼンテーション審査を行ったところ、全ての審査項目において5分の4以上の「優れている」と評価され、「株式会社ニッコトラスト東日本北海道支社」は蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託に係る受託事業者として相応しい事業者であるという結論に至ったものです。

特に、審査においては、全国的な保育・学校給食施設の受託実績を有することに加え、事業者独自の月に1度の定期巡回による安全衛生管理体制が確立されている点や、人員が非常に豊富なため、代替職員の配置が手厚い点、積極的な食育活動への協力体制などが評価されました。こども園給食が安定的に提供可能であると判断し、委員会の選定結果として「株式会社ニッコトラスト東日本北海道支社」を蔵王町認定こども園（永野）・蔵王町立遠刈田幼稚園給食調理等業務委託優先交渉権者として選定しました。

採点の詳細につきましては、以下のとおりです。

企画提案者	株式会社ニッコトラスト東日本北海道支社
評価点	806点（900点満点）
評価	優れている